

AREC・Fii プラザ 第4回産学交流ラウンジ

## 高感度ひずみセンサ FBG の開発と応用

講師とのより深いディスカッションを通じ、成果を生み出せる会を目指しています。  
講義及び研究室見学に加えて軽い飲食を伴う講師・参加者との意見交換会を持ちます。

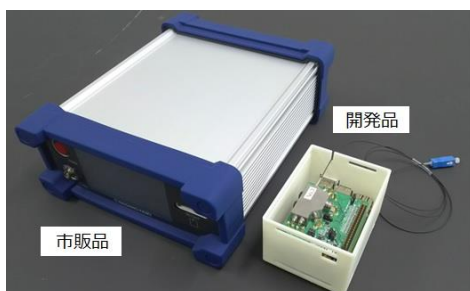
- 日 時：平成31年 3月 5日（火） 15:00～18:00
- 会 場：AREC [上田市産学官連携支援施設] 4階
- 対 象：バイタルセンサや高感度ひずみセンサなどにご興味、ご関心のある皆様
- 定 員：15名 限定（講義、研究室見学、交流会まで通してご参加下さい）
- 参加費：無料
- 講 師：信州大学繊維学部 助教 児山 祥平 先生
- 後 援：信州大学繊維学部、東信州次世代産業振興協議会

高齢社会が到来している我が国において、日ごろからのヘルスケアセンサに関するニーズが高まっています。自身で使用することは勿論のこと、老親が遠方に住んでいたり、独り暮らしをしている場合等の簡単な安否確認ツールとして使用されています。

今回、光ファイバ型で指先の100倍以上の感度を持つひずみセンサである *Fiber Bragg Grating (FBG) センサ* を使用したヘルスケア用バイタルサインセンサの開発についてお話いたします。既に、*FBG センサ* はビル、橋、線路などの社会インフラにおける大規模かつ広範囲でのひずみ計測に使用されています。

私たちは *FBG センサ* を「1m以下で短く、センサ数をより少なく、感度は落とさず安価にする」ことを達成すれば多くのことに応用可能であると考え、ヘルスケア用バイタルサインセンサとしての開発・応用を目指しています。

原理などの講義と共に、研究室の見学や参加型の実験も行い、*FBG センサ* を手に取ってどのようなひずみが計測できるのかをご自身で感じ、今後の事業検討に加えて頂ければ幸いです。



ヘルスケア用センサのイメージ

●お申込先 AREC・Fii プラザ事務局

FAX/0268-21-4382 Mail/ [mousikomi@arecplaza.jp](mailto:mousikomi@arecplaza.jp) TEL/0268-21-4377

第3回産学交流ラウンジ（平成30年12月6日） 参加申込書			
企業名			
電話番号			FAX 番号
参加者名	所属・役職	メールアドレス	

※ご記入いただきました個人情報（社名、所属、役職、氏名、メールアドレス）は受付用名簿としてのみ使用致します。